

- 26) 副田善勝, 長谷川 徹, 山口圭子, 新居 隆, 泉 陸一: 卵胞液におけるTissue inhibitor of metalloproteinase-1 (TIMP-1) の検討. 第39回日本不妊学会学術講演会総会, 1994, 10, 富山.
- 27) 表とし美, 旭井友美, 大森美千代, 土井ちえ子, 前田由美子, 宇枝靖子, 垣内孝子, 加藤一之, 新居 隆, 長谷川徹, 中山博美: 地域における骨粗鬆症検診の試み. 日本公衆衛生学会, 1994, 10, 鳥取.
- 28) 長谷川 徹, 今井敏啓, 新居 隆, 泉 陸一: 超音波による骨粗鬆症検診の試み. 第5回婦人科骨粗鬆症研究会, 1994, 11, 東京.
- 29) 長谷川徹, 山口圭子, 新居 隆, 泉 陸一: 婦人科入院患者の骨量変化について. 第16回北陸骨Ca代謝談話会, 1994, 11, 金沢.
- 30) 今井敏啓, 高橋澄雄, 長谷川 徹, 新居 隆, 泉 陸一: 閉経後の骨量低下に対する治療法の検討. 第4回婦人科骨粗鬆症研究会, 1993, 11, 金沢. (1993年度追加)
- 31) 堀 慎一, 日高隆雄, 津留明彦, 新居 隆: 特発性起立性低血圧合併妊娠の一例. 第41回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会, 1993, 9, 新潟. (1993年度追加)

## 眼 科 学

教 授	早 坂 征 次
教授(前)	窪 田 靖 夫
助 教 授	山 本 修 一
助教授(前)	武 田 憲 夫
講 師	開 田 繁 義
講 師	沼 田 このみ
講 師 (前)	片 山 寿 夫
助 手	鍛 冶 兆 宏
助 手	矢 野 宏 樹
助 手	小野津 博 之
助 手	池 田 成 子
助 手	北 川 清 隆
助 手 (前)	新 田 耕 治
助 手 (前)	福 尾 吉 史
助 手 (前)	加 藤 剛
助 手 (前)	立 浪 和 也
文 部 技 官	林 由美子

### ◆ 著 書

- 1) 早坂征次: 局在性脈絡膜萎縮症. 「眼科クルズス」松井瑞夫, 増田寛次郎, 本田孔士編, 247-253, 南江堂, 東京, 1994.
- 2) 窪田靖夫: 骨格異常と眼. 「眼科学体系4B」, 175-180, 中山書店, 東京, 1994.
- 3) 山本修一: 神経眼科に関する症候群. 「眼科診療プラクティス12 やさしい神経眼科」安達惠美子編, 213-218, 文光堂, 東京, 1994.
- 4) 山本修一: 網膜色素上皮移植. 「眼科診療プラクティス13 黄斑部疾患の診療指針」田野保雄編, 218-219, 文光堂, 東京, 1994.
- 5) 武田憲夫: 眼瞼浮腫. 「眼科診療プラクティス11 眼科治療薬ガイド」本田孔士編, 12-13, 文光堂, 東京, 1994.

### ◆ 原 著

- 1) 渋谷勇三, 早坂征次, 野田佐知子, 瀬戸川朝一: 島根医大眼科での動眼神経, 滑車神経および外転神経麻痺症例の検討. 眼科臨床医報 88: 28-30, 1994.
- 2) 児玉達夫, 早坂征次, 俵 稔長, 瀬戸川朝一, 森広敬一: 三世代にわたってみられた睫毛重生症の一家系. 眼科臨床医報 88: 33-36, 1994.
- 3) 藤谷敦子, 早坂征次, 児玉達夫, 黒目浩子, 川本克枝, 瀬戸川朝一: 病理組織学的検査を行った片眼性眼球突出症例. 眼科臨床医報 88: 56-58, 1994.

- 4) Shibasaki H., Kurome H., Hayasaka S., Noda S., and Setogawa T. : Viscoelastic substance in the anterior chamber elevates intraocular pressure. *Annals of Ophthalmology* 26 : 10-11, 1994.
- 5) Kawamoto K., and Hayasaka S. : Elevated antihuman T-cell lymphotropic virus type 1 antibody in serum of patients with retinal vasculitis and uveitis living in Izumo area. *Japanese Journal of Ophthalmology* 38 : 62-66, 1994.
- 6) Hayasaka S., Kawamoto K., Noda S., and Kodama T. : Visual prognosis in patients with Behcet's disease receiving colchicine, systemic colchicine, systemic corticosteroid or cyclosporin. *Ophthalmologica* 208 : 210-213, 1994.
- 7) Hayasaka S., Aikawa Y., Wada M., Kodama T., and Noda S. : Transconjunctival and transantral approaches are combined with antral wall bone graft to repair orbital floor blow-out fractures. *Ophthalmologica* 208 : 284-288, 1994.
- 8) Hayasaka S., Kurome H., and Noda S. : HLA antigens in a Japanese family with Behcet's disease. *Graefes Archive for Ophthalmology* 232 : 589-590, 1994.
- 9) Kodama T., Hayasaka S., and Setogawa T. : Evaluation of fluorescein angiography in management of diabetic retinopathy. *Annals of Ophthalmology-Glaucoma* 26 : 207-210, 1994.
- 10) Yamamoto S., Nagaki Y., Fukuo Y., and Hirata H. : FK506 inhibits cross-species retinal graft rejection. *Investigative Ophthalmology and Visual Science* 35(suppl) : 1525, 1994.
- 11) Gouras P., Du J, Kjeldbye H., Yamamoto S., and Zack DJ. : Long-term photoreceptor transplants in dystrophic and normal mouse retina. *Investigative Ophthalmology and Visual Science*. 35 : 3145-3153, 1994.
- 12) Ikeda H., Adachi-Usami E., Saeki M., Takeda N., and Kitamura T. : Electrophysiological studies on light damage in the mouse retina after sodium iodate injection. *Ophthalmologica* 208 : 220-225, 1994.
- 13) 平田秀樹, 開 繁義, 鍛冶兆宏, 福尾吉史, 立浪和也, 武田憲夫 : 経角膜的に投与したプロスタグランジンE<sub>2</sub>の家兎前眼部組織に及ぼす影響. *日本眼科学会雑誌* 98 : 927-934, 1994.
- 14) 釣谷美栄子, 沼田このみ, 林由美子, 豊田葉子, 武田憲夫 : 乳児内斜視における調節性要素の関与. *臨床眼科* 48 : 313-315, 1994.
- 15) 片山寿夫, 立浪和也, 石黒真美, 窪田靖夫 : ベーチェット病とインターロイキン1 $\beta$ 産生能との関連について. *日本眼科学会雑誌* 98 : 197-201, 1994.
- 16) 石黒真美, 片山寿夫, 立浪和也, 新田耕治, 窪田靖夫 : ラットにおけるエンドトキシン誘発ぶどう膜炎発症に対する各種拮抗剤による効果. *日本眼科紀要* 45 : 29-34, 1994.
- 17) 石黒真美, 片山寿夫, 立浪和也, 開 繁義, 窪田靖夫 : ラットのエンドトキシン誘発ぶどう膜炎における種々のlipopolysaccharide投与量と炎症反応との関係. *日本眼科学会雑誌* 98 : 183-186, 1994.
- 18) 鍛冶兆宏, 開 繁義, 平田秀樹 : 外因性プロスタグランジンE<sub>2</sub>の眼炎症様反応に対するカルシウム拮抗剤の影響. *日本眼科学会雑誌* 98 : 825-831, 1994.
- 19) 早見宏之, 新田耕治, 福尾吉史, 武田憲夫, 窪田靖夫 : 嚢性緑内障に対する隅角光凝固術の効果. *臨床眼科* 48 : 587-590, 1994.
- 20) Fukuo Y., Hirata H., Takeda N., Hayami H., and Katayama T. : A case of oncocyoma in the eyelid. *Ophthalmologica* 208 : 54-57, 1994.
- 21) Fukuo Y., Takeda N., Hirata H., Tachinami K., Kato T., Katayama T., and Kubota Y. : Histological findings of capsular delamination of the lens. *Japanese Journal of Ophthalmology* 38 : 87-91, 1994.
- 22) Fukuo Y., Takeda N., Hirata H., Kato T., Kadoi c., Katayama T., and Kubota Y. : Immunohistological studies of an Oncocyoma. *Ophthalmologica* 208 : 267-269, 1994.
- 23) 福尾吉史, 武田憲夫, 平田秀樹, 山田成明, 窪田靖夫 : 眼外傷により生じた一過性の内転麻痺. *眼科臨床医報* 88 : 178-180, 1994.
- ◆ 症例報告
- 1) 児玉達夫, 早坂征次, 瀬戸川朝一, 三原正義 : 涙嚢造影検査で眼窩浸潤が示唆された眼瞼原発基底細胞癌の1例. *眼科臨床医報* 88 : 168-170, 1994.

- 2) 河野達朗, 早坂征次, 黒目浩子, 山田浩三, 瀬戸川朝一: 両眼結膜炎, 結膜下出血, 角膜びらんを合併した麻酔の3症例. 眼科臨床医報 88: 338-340.
  - 3) 河野達朗, 早坂征次, 山田浩三, 瀬戸川朝一, 福山順一郎: 片眼マッサージ白内障の1症例. 眼科臨床医報 88: 558-559, 1994.
  - 4) 小橋優子, 早坂征次, 江森方子, 瀬戸川朝一, 錦織 劭, 古瀬 萌: Orbital Implantによる眼窩蜂窩織炎の2例. 眼科臨床医報 88: 721-723, 1994.
  - 5) 黒目浩子, 早坂征次, 山田義貴, 瀬戸川朝一: 顔面頸部の酸損傷の治療のためにアンモニア水を塗布し, 角膜アルカリ損傷をきたした1例. 眼科臨床医報 88: 741-742, 1994.
  - 6) Okada M., Hayasaka S., Nagaoka S., and Mihara M.: Sebaceous gland carcinoma of the eyelid presenting as a conjunctival papilloma. *Ophthalmologica* 208: 46-48, 1994.
  - 7) Hayasaka S., Fugitani A., Noda S., and Setogawa T.: High myopia retinal dystrophy, and mental retardation in siblings. *Annals of Ophthalmology* 26: 39-41, 1994.
  - 8) Okada M., Hayasaka S., and Noda S.: Photoc maculopathy resulting from the light of a video camera in patients taking triazolam. *Ophthalmologica* 208: 145-146, 1994.
  - 9) Kurome H., Noda S., and Hayasaka S.: Bilateral congenital grouped pigmentation on the retina in a patient with left superior rectus muscle palsy. *Ophthalmologica* 208: 175-176, 1994.
  - 10) Kurome H., and Hayasaka S.: Elevation of the right photic eyelid with clenching. *British Journal of Ophthalmology* 78: 496-497, 1994.
  - 11) Fujii M., and Hayasaka S.: No pigment deposition in a patient with advanced retinitis punctata albescens. *Ophthalmologica* 208: 339-341, 1994.
  - 12) Nakagima N., Hayasaka S., Setogawa T., Takagi C., and Abe T.: Rubeotic glaucoma in a patient with acute lymphoblastic leukemia. *Annals of Ophthalmology-Glaucoma* 26: 213-215, 1994.
  - 13) 武田憲夫, 窪田靖夫: 気体注入による網膜剥離手術症例の検討. 眼科手術 6: 291-294, 1993.
  - 14) 武田憲夫, 窪田靖夫: Foveal(macular)splitting rhegmatogenous retinal detachment. 眼科臨床医報88: 1616-1618, 1994.
  - 15) 沼田このみ, 山田成明, 安田敏彦, 渡辺 影, 片山寿夫: 新生血管黄斑症をともなった眼結核の1例. 臨床眼科 48: 690-691, 1994.
  - 16) 石島弘恵, 沼田このみ, 福尾吉史, 釣谷美恵子, 林由美子: 急性発症した内斜視の1例. 眼科臨床医報 88: 949-951, 1994.
- ◆ 総 説
- 1) 早坂征次, 黒目浩子, 渋谷勇三, 野田佐知子, 瀬戸川朝一: 網膜の展望, 変性疾患 1992年度. 眼科 36: 203-217, 1994.
  - 2) 早坂征次, 黒目浩子, 藤谷敦子, 川本克枝, 松岡陽太郎, 小橋優子, 瀬戸川朝一: 網膜の展望, 変性疾患 1993年度. 眼科 36: 1549-1579, 1994.
- ◆ 学会報告
- 1) 早坂征次: 農薬プリグロックスーLによる眼障害. 第13回金沢医科大学眼科研究会, 1994, 10, 金沢.
  - 2) 山本修一, Gouras P.: マウス網膜における色対立型神経節細胞の存在. 第98回日本眼科学会総会, 1994, 4, 横浜.
  - 3) Yamamoto S., Nagaki Y., Fukuo Y., and Hirata H.: FK506 inhibits cross-species retinal graft rejection. 1994 The Association for Research in Vision and Ophthalmology, 1994, 5, Sarasota.
  - 4) 山本修一, 開 繁義, 沼田このみ, 平田秀樹: R C Sラットの房水成分アスコルビン酸とグルタチオンの濃度. 第32回北日本眼科学会, 1994, 7, 旭川.
  - 5) 山本修一, 片岡康志: 青錐体ERGの消失を認めたクリスタリン網膜症の1例. 第42回日本臨床視覚電気生理学会, 1994, 9, 金沢.
  - 6) 山本修一, 小野津博之, 山田成明, 渡辺 影: 軽微な網膜障害を呈した高フィタン酸血症の1例. 第48回日本臨床眼科学会総会, 1994, 11, 千葉.
  - 7) 山本修一, 開 繁義, 平田秀樹, 沼田このみ, R C Sラットにおける房水成分の検討. 第48回北陸医学会総会眼科分科会, 1994, 9, 富山.
  - 8) 長木康典, 山本修一, 福尾吉史, 平田秀樹: 異種間網膜視細胞移植におけるFK506の拒絶反応抑制作用. 第98回日本眼科学会総会, 1994, 4, 横浜.
  - 9) 片岡康志, 山本修一, 窪田叔子: クリスタリン網膜症の1例. 第30回富山眼科集談会, 1994, 3,

- 富山.
- 10) 佐藤昭一, 山本修一, 片山寿夫, 武田憲夫, 村嶋 誠: 特異な両眼性視力障害を呈した悪性リンパ腫の1例. 第48回日本臨床眼科学会総会, 1994, 11, 千葉.
  - 11) 上山恵巳, 山本修一: 糖尿病網膜症における cone ERG. 第31回富山眼科集談会, 1994, 11, 富山.
  - 12) 渡辺一彦, 山本修一, 早坂征次: 富山医科薬科大学眼科10年間における視神経疾患の統計. 第294回金沢眼科集談会, 1994, 12, 金沢.
  - 13) Takeda N., Numata K., Hiraki S., and Kubota Y.: The effects of sodium iodate on intraocular ascorbic acid and glutathione. 1994 The Association for Research in Vision and Ophthalmology, 1994, 5, Sarasota.
  - 14) 武田憲夫: 角膜移植について. ライオンズクラブ国際協会334-D地区EBK研修会, 1994, 8, 高岡.
  - 15) 武田憲夫, 千羽真貴: 多重手術を施行した水晶体脱臼・網膜剥離合併例. 第19回福井県眼科集談会, 1994, 8, 福井.
  - 16) 武田憲夫, 沼田このみ, 開 繁義: 裂孔原性網膜剥離眼の前房水中アスコルビン酸濃度. 第33回日本網膜剥離学会総会, 1994, 9, 仙台.
  - 17) 武田憲夫, 福尾吉史: 網膜剥離失明眼の晩期合併症. 第48回日本臨床眼科学会総会, 1994, 11, 千葉.
  - 18) 長木康典, 武田憲夫, 窪田靖夫: 精神障害者の眼科手術. 第17回日本眼科手術学会総会, 1994, 1, 福岡.
  - 19) 平田秀樹, 開 繁義, 鍛冶兆宏, 山本修一, 武田憲夫, 沼田このみ: 外因性プロスタグランジンE<sub>2</sub>の眼炎症様反応に対する抗炎症薬の抑制効果. 第48回北陸医学会総会眼科分科会, 1994, 9, 富山.
  - 20) 平田秀樹, 開 繁義, 鍛冶兆宏, 山本修一, 武田憲夫, 沼田このみ: 外因性プロスタグランジンE<sub>2</sub>の眼炎症様反応に対する抗炎症薬の抑制効果. 第60回日本中部眼科学会, 1994, 神戸.
  - 21) 沼田このみ, 山田成明, 松井みづほ: 高度な視力低下をきたしたエタンブトール視神経症の1例. 第18回福井県眼科集談会, 1994, 1, 福井.
  - 22) 沼田このみ, 山田成明, 山本修一, 開 繁義: 結核患者の病変のついて. 第293回金沢眼科集談会, 1994, 4, 金沢.
  - 23) 沼田このみ, 釣谷美栄子, 林由美子: 外斜視の術後経過について. 第50回日本弱視斜視学会, 1994, 9, 東京.
  - 24) 沼田このみ, 山田成明, 武田憲夫: 結膜患者の眼病変について. 第48回日本臨床眼科学会総会, 1994, 11, 千葉.
  - 25) 釣谷美栄子, 沼田このみ, 林由美子, 山本修一, 武田憲夫: 外斜視術後のもどりについて. 第30回富山眼科集談会, 1994, 3, 富山.
  - 26) 山田成明, 沼田このみ: 涙嚢摘出術を行ったドライアイの慢性涙嚢炎の1例. 第17回日本眼科手術学会総会, 1994, 1, 福岡.
  - 27) 藤樫美佳, 沼田このみ, 山本修一: 抗リン脂質抗体症候群による視神経症の1例. 第31回富山眼科集談会, 1994, 11, 富山.
  - 28) 片山寿夫, 新田耕治: 両手法による網膜前増殖膜の処理経験. 第48回北陸医学会総会眼科分科会, 1994, 9, 富山.
  - 29) 片山寿夫, 新田耕治, 矢野宏樹, 福尾吉史, 千羽真貴, 堀津良志, 早見宏之: 網膜剥離を合併したサイトメガロウイルス網膜炎の1例. 第33回日本網膜剥離学会総会, 1994, 9, 仙台.
  - 30) 片山寿夫, 新田耕治, 八田正幸: 網膜前線維症を合併した後天性網膜血管腫の治療経験. 第31回富山眼科集談会, 1994, 11, 富山.
  - 31) 千羽真貴, 片山寿夫, 山本修一, 新田耕治, 窪田靖夫: 術後にみられた不可逆性散瞳の5症例. 第30回富山眼科集談会, 1994, 3, 富山.
  - 32) 遠藤 歩, 堀 津良志, 片山寿夫, 立浪和也, 山本修一: 角膜移植後に発症したMRSA角膜潰瘍の1例. 第18回福井県眼科集談会, 1994, 1, 福井.
  - 33) 松本真幸, 片山寿夫, 山本修一, 早坂征次: 富山医科薬科大学眼科における最近8年間のぶどう膜炎の統計. 48回日本臨床眼科学会総会, 1994, 11, 千葉.
  - 34) 佐藤昭一, 片山寿夫, 堀津良志, 平田秀樹, 福尾吉史, 武田憲夫, 酒井 剛, 増田信二: 眼外浸潤を伴った眼内転移性腫瘍. 第32回北日本眼学会, 1994, 7, 旭川.
  - 35) 鍛冶兆宏, 開 繁義, 平田秀樹: 血液房水柵に対するカルシウム拮抗剤の効果. 第30回富山眼科集談会, 1994, 3, 富山.
  - 36) 鍛冶兆宏, 平田秀樹, 早坂征次, 武田憲夫: 眼瞼に生じたmalignant trichilemmomaと思われた1例. 第31回富山眼科集談会, 1994, 11, 富山.
  - 37) 鍛冶兆宏, 開 繁義, 平田秀樹, 山本修一:

- 眼内炎症に対するカルシウム拮抗剤の抑制効果。第60回日本中部眼科学会, 1994, 9, 神戸。
- 38) Kaji Y., Hiraki S., Hirata H., Takeda N., and Yamamoto S.: Calcium antagonists inhibit prostaglandin E<sub>2</sub> induced inflammatory responses. 1994 The Association for Research in Vision and Ophthalmology, 1994, 5, Sarasota.
- 39) 矢野宏樹, 渡辺一彦, 山本修一, 武田憲夫, 福尾吉史: 慢性関節リウマチに合併した角膜穿孔の2症例。第13回金沢医科大学眼科研究会, 1994, 10, 金沢。
- 40) 小野津博之, 山本修一, 武田憲夫: 外傷性脈絡膜破裂の1例。第30回富山眼科集談会, 1994, 3, 富山。
- 41) 小野津博之, 山本修一, 多幸健司: 抗リン脂質抗体症候群に生じた特異な動眼神経麻痺の1例。第48回日本臨床眼科学会, 1994, 11, 千葉。
- 42) 池田成子, 山本修一, 福尾吉史, 早坂征次: Cockayne症候群の1例。第31回富山眼科集談会, 1994, 11, 富山。
- 43) 新田耕治, 武田憲夫, 福尾吉史, 早見宏之, 片山寿夫, 窪田靖夫: 眼内レンズ移植眼の眼球破裂について。第17回日本手術学会, 1994, 1, 福岡。
- 44) 新田耕治, 片山寿夫, 平田秀樹: 膜白内障の3例。第60回日本中部眼科学会, 1994, 9, 福岡。
- 45) 早見宏之, 新田耕治, 門井千春, 窪田靖夫: 網膜剥離手術後の難治性眼圧上昇にArgon Laser Gonioplastyが奏効した1例。第30回富山眼科集談会, 1994, 3, 富山。
- 46) 福尾吉史, 加藤 剛, 門井千春, 堀 津良志, 平田秀樹, 長木康典, 開 繁義, 武田憲夫: 免疫抑制剤タクロリムスの新生血管抑制効果の検討。第98回日本眼科学会総会, 1994, 4, 横浜。
- 47) 門井千春, 福尾吉史, 開 繁義, 山本修一, 武田憲夫, 大谷 修: ラット四側血管閉塞モデルの網膜における70kDストレス蛋白の動態。第48回北陸医学会総会眼科分科会, 1994, 9, 富山。
- 48) 門井千春, 福尾吉史, 開 繁義, 山本修一, 武田憲夫, 大谷 修: ラット四側血管閉塞モデルの網膜における70kDストレス蛋白の動態。第60回中部眼科学会, 1994, 9, 神戸。
- 49) 加藤 剛, 門井千春, 福尾吉史, 開 繁義, 武田憲夫, 窪田靖夫, 大谷 修: アルカリ外傷後のラット角膜新生血管伸展過程の共焦点レーザー走査顕微鏡による検討。第98回日本眼科学会総会, 1994, 4, 横浜。
- 50) 加藤 剛, 福尾吉史, 山本修一, 開 繁義, 武田憲夫, 大谷 修: アルカリ眼外傷による角膜新生血管の走査電子顕微鏡および共焦点レーザー走査顕微鏡による観察。第60回日本中部眼科学会, 1994, 9, 神戸。
- 51) 加藤 剛, 福尾吉史, 山本修一, 開 繁義, 武田憲夫, 大谷 修: アルカリ眼外傷による角膜新生血管の走査電子顕微鏡および共焦点レーザー走査顕微鏡による観察。第48回北陸医学会総会眼科分科会, 1994, 9, 富山。
- 52) 立浪和也, 片山寿夫, 平田秀樹, 片岡康志, 新田耕治, 沼田このみ, 開 繁義: ベーチェット病患者の房水成分。第98回日本眼科学会総会, 1994, 4, 横浜。
- 53) 立浪和也, 片山寿夫, 山本修一, 平田秀樹, 堀津良志, 遠藤 歩: シリコンレンズ移植術後に著明な前囊収縮を生じた1例。第9回日本眼内レン折手術学会, 1994, 6, 府中。
- 54) 立浪和也, 山田成明, 片山寿夫, 新田耕治, 片岡康志: ぶどう膜炎患者におけるヘパリンコート眼内レンズ移植。第48回北陸医学会総会眼科分科会, 1994, 9, 富山。
- 55) 立浪和也, 山田成明, 片山寿夫, 新田耕治, 片岡康志: ぶどう膜炎患者におけるヘパリンコート眼内レンズ移植。第60回日本中部眼科学会, 1994, 9, 神戸。
- 56) 立浪和也, 山田成明, 沼田このみ: 片眼性小児白内障の1例。第31回富山眼科集談会, 1994, 11, 富山。
- 57) 山田成明, 立浪和也, 越生晶之: 片眼に乳頭浮腫状変化を呈した糖尿病の1例。第48回北陸医学会総会眼科分科会, 1994, 9, 富山。
- ◆ その他
- 1) 開 繁義: 新しい眼科用薬剤の開発と薬効評価における眼薬理の基礎と応用。眼科用薬剤開発セミナー, 1994, 12, 東京。